

日本物理学会 領域2運営会議 議事録

日時： 2009年9月26日(土) 12:00-12:45

場所： 熊本大学黒髪キャンパス (日本物理学会 2009年秋季大会会場) YL会場

出席者： 約30名

(1) 日本学術会議物理委員会の状況について報告があった。

(2) 新役員候補と役割分担について (090926\_JPS\_BoadMeet.pdf 2-4ページ)

・新役員候補が紹介，承認された：

|          |      |             |
|----------|------|-------------|
| 領域(新)副代表 | 菊池満  | 日本原子力研究開発機構 |
| 役員(世話人)  | 重森啓介 | 大阪大学        |
| 役員(世話人)  | 井通暁  | 東京大学        |
| 役員(世話人)  | 荒巻光利 | 名古屋大学       |

・現役員は以下の通り (青字は2009年9月で任期終了)：

|         |       |             |
|---------|-------|-------------|
| 領域代表    | 田中和夫  | 大阪大学        |
| 領域副代表   | 居田克巳  | 核融合科学研究所    |
| 領域前代表   | 石原修   | 横浜国立大学      |
| 役員(世話人) | 草野完也  | 海洋研究開発機構    |
| 役員(世話人) | 比村治彦  | 京都工芸繊維大学    |
| 役員(世話人) | 渡邊智彦  | 核融合科学研究所    |
| 役員(世話人) | 石井康友  | 日本原子力研究開発機構 |
| 役員(世話人) | 吉村信次  | 核融合科学研究所    |
| 役員(世話人) | 樋田美栄子 | 名古屋大学       |
| 役員(世話人) | 河村徹   | 東京工業大学      |
| 役員(世話人) | 古川勝   | 東京大学        |
| 役員(世話人) | 利根川昭  | 東海大学        |

・以下の現役割分担が示された。2009年10月からの新役割分担については調整中である旨報告があった。

|                              |                       |
|------------------------------|-----------------------|
| 大会(プログラム編集・会場設定)             | 樋田, 石井, 河村(正), 利根川(副) |
| シンポジウム・招待講演・企画講演(3学会世話人を兼ねる) | 古川                    |
| 3学会合同世話人                     | 樋田, 古川, 居田            |
| チームとの合同セッション担当               | 利根川                   |
| 表彰・若手賞                       | 菊池(副代表)               |
| 会計・予算                        | 居田(代表)                |
| 学会連携(2年間)                    | 田中, 古川<br>来年度: 菊池, 重森 |
| 広報(ホームページ)                   | 吉村(正)                 |

|                  |    |
|------------------|----|
| 編集 (JPSJ)        | 田中 |
| 役員会・運営委員会幹事 (書記) | 古川 |

(3) 若手賞選考委員会にて4名の候補者の中から2名(藤岡慎介氏:大阪大学 レーザーエネルギー学研究センター, 糟谷直宏氏:核融合科学研究所)を選出したことが報告された.

(090926\_JPS\_BoadMeet.pdf 5 ページ)

(4) 領域2 発表件数の推移について報告があった. (090926\_JPS\_BoadMeet.pdf 6 ページ)

(5) プラズマ関連学協会連合打合せ(8月24日)に関する報告があると共に, 領域2の活動資金と役員任期について説明があった. (090926\_JPS\_BoadMeet.pdf 7-12 ページ)

(6) 次回(2010年5月)プラズマ宇宙物理3学会合同セッションについて報告があった. (090926\_JPS\_BoadMeet.pdf 13 ページ)

(7) 第65回年次大会(岡山大学, 2010年3月20日-23日)におけるシンポジウム, チュートリアルなど企画セッションに関しての提案はなかった.

(8) 若手賞は学生が取るのは難しい. 学生を対象とした賞を作る方向で物理学会に働きかけていくこととなった.

(9) 領域2として事務局と予算をもち運営していくことを提案する意見があった.

以上

2009年9月26日

領域2 役員会議 幹事 古川勝

\* 参考 (音声ファイルあり: 090926 領域2 運営委員会.mp3)